

山のトイレ協議会通信

第4号



早春の福智山山頂

目 次

<u>今後の活動計画</u>	2 P
<u>山のトイレマナー啓蒙活動</u>	3 P
<u>宝満山キャンプ場バイオトイレ使用状況等</u>	4 ~ 5 P
<u>その他</u>	6 P

◇今後の活動計画

運営委員会としては、会員の皆さんとのこれまでの交流、活動が不十分と考えております。

当協議会の活動は、極めて地道な活動です。皆さんの積極的な参加、協力という行動が大きな輪に広がり、一般の山を愛する人達からの理解が得られ、自然環境を守るためにマナー向上につながっていくものと考えております。

現在、下記のキャンペーン活動を計画していますので、参加、協力をお願いします。

◎ 3月28日（日）

宝満山キャンプセンター周年祭

（11時からセンター内で安全祈願の祭事があります）

8時 竜門神社駐車場に集合

◎ 4月 4日（日）

福智山 山開き（11時から山頂で安全祈願の祭事があります）

7時30分 天神・日銀の横に集合。

労山の大塚さんが担当します。

◎ 5月16日（日）

ふるさとの山県民清掃ハイク 宝満山

9時 竜門神社駐車場に集合。 担当 太田

（レジ袋2, 3枚、火バサミ持参）

◎ 7月 4日（日）

オオキツネノカミソリ鑑賞 井原山

9時 天神・日銀の横に集合。 担当 太田

※ 4月の福智山、7月の井原山への山行は車使用になりますので、必ず下記あて事前の参加申し込みをして下さい。

参加申し込み・問い合わせ先

〒812-0883 福岡市博多区南本町 2-4-10-401

太田 勝 TEL 092-593-0348

携帯 090-9607-7556

山のトイレマナー啓蒙活動

◎ふるさとの山県民清掃ハイク・キャンペーン

秋晴れ的好天に恵まれて、キャンプ場での昼食を楽しみ、賑わう登山者にトイレマナーのチラシ等を配布するキャンペーン活動を行なうことができました。

県民清掃ハイクは、福岡県勤労者山岳連盟（労山）との共催ですが、前回同様、各山の会が独自に山域を決めて行なうことになり、当協議会は登山者が多い宝満山正面登山道沿いの山中を中心に清掃しました。ゴミの量も回を重ねる毎に減ってきており、登山者のマナーが目に見えて向上してきたのを感じます。当協議会からは9名が参加し、燃えるゴミ8kg、燃えないゴミ5kgを収集しました。

労山によれば、今回の清掃ハイクへの参加者は北九州、久留米、大牟田、福岡各地区合わせて492名、ゴミの総量は約600kgとのことです。

いずれも登山道では少なく、車が入っていける公道、林道沿いへの不法投棄物が大半のようです。また当日は、同封の社団法人 日本山岳会 が提案する「山の日」制定をアピールするチラシも併せて配布しました。

平成21年10月18日(日)



収集活動



キャンペーン活動



宝満山キャンプ場・バイオトイレ使用状況(平成21年1月1日～21年12月31日の1年間)

※トイレ使用回数

	使用回数	使用率	1日平均	平日の平均	日曜日の平均
男子大便	2685		7	1530 / 298 = 5	1155 / 67 = 17
男子小便	12646	64%	53	7335 / 298 = 25	5311 / 67 = 79
計	15331		60	8865 / 298 = 30	6466 / 67 = 96
女子大便	3465		14	2078 / 298 = 7	1387 / 67 = 21
女子小便	5224	36%	14	3134 / 298 = 11	2090 / 67 = 31
計	8689		28	5212 / 298 = 18	3477 / 67 = 50
合計	24020		88	14077 / 298 = 48	10029 / 67 = 148

例・男子大便 1530 / 298 = 5

平日の298日間のトータル 298日間 平均値

※日曜日の最大回数(11/3)RKB 登山大会(登山者約2000名)

男子大便	86
男子小便	405
計	491
女子大便	89
女子小便	158
計	247
総計	738

注1、男子大便・女子大便はバイオトイレ

注2、男子小便・女子小便は浄化槽を通じて自然流下方式

注3、バイオトイレの1日のマックスは90回

※前年の使用者数は530名でした。

☆ 当初の計画では、トイレ使用数のマックスを約 500 名と見込んでいましたが実績の、738 名でもまだ余力があることが分かり安心しました。
管理にあたり思うことは、予想以上に使用者が多いことです。それは、とりもなおさず宝満山の環境保全につながっているものだと思います。

※ その他の状況

1. 持ち帰り用マナー袋の使用数 年間 176 枚
2. 便槽内の生理用品 8 枚（前年は 15 枚）
持ち帰りのマナーが徹底されてきた。
3. 初期には使用後の攪拌モーターの起動ボタンの押し忘れがあったが最近はかなり改善されている。
4. 女性用トイレの汚れはほとんど無い。男性用は週に 4,5 回は汚れている。清掃が大変である。
5. トイレ内が暗い、との指摘があつたので、昨年 12 月にトイレ
6. 内照明専用のソーラーパネルを付けた。女性に好評のようです。

※ バイオトイレの管理について

(会長 伊藤博紀氏)

バイオトイレの管理を始めて 1 年半になりました。一言で言えば、とにかく大変です。生半可なことでは、管理は出来ないことが分かりました。冬期の厳しい時期を何とか凌ぐことが出来たこと。そして梅雨も乗り切ることが出来、これから管理について少しだけ自信がつきました。

これからも精一杯頑張っていく所存です。

バイオトイレの管理が、宝満山の自然環境を守る一助となれば幸いだと思っております。



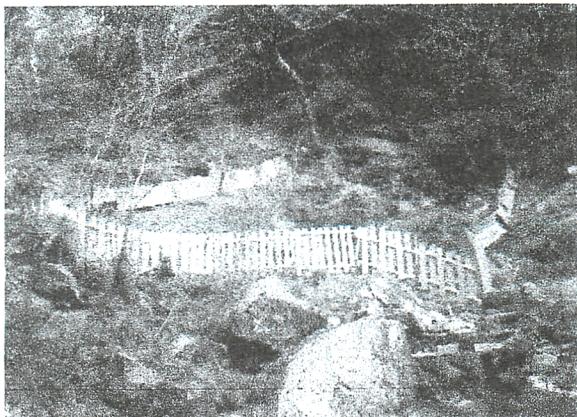
山頂に建てられた案内

これを見てキャンプセンターを初めて訪れた登山者もかなりいるのかも・・

(事務局)

その他のニュース

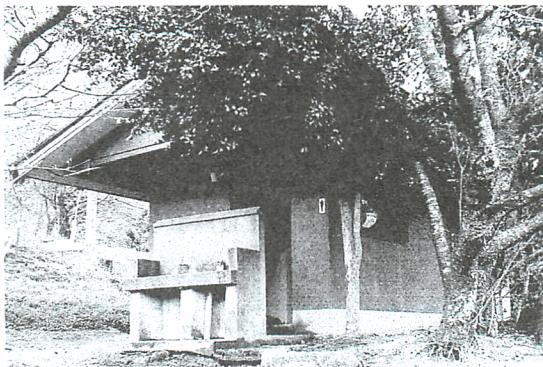
◎ 宝満山キャンプ場の水場対策（イノシシの侵入防止柵の取り付け）



平成21年1月に2度、猪が水場の水路の中に入り濡場(ヌタバ)にしました。水がヘドロ状になり全く使用出来ない状態になり復帰するのに大変苦労しました。又、猪が水路に入るということは、大腸菌の心配も考えられるので、猪が水場にくる冬前に進入防止柵を平成21年12月初旬設置しました。設置して3ヶ月になりますが、猪の進入はありません。又、水場のダム・水槽の漏水防止の工事も併せて実施しました。この作業には、宝満を愛する大勢の人のご協力があつたことを、感謝を込めて報告致します。

西鉄山友会

◎ 竜門神社駐車場上のトイレが水洗式に改修されます。



宝満山正面登山道を利用する登山者は、自家用車、バス利用に関係なく、グループの場合は必ずと言って良いほど、まず竜門神社の駐車場に集合しますが、ここでリーダーが「途中にはトイレが無いのでここで済ませといてください！」と声をかける風景をよく目にします。

このように、入山の前、また下山後もかなりの登山者がこのトイレを利用させてもらってると思います。ご存知のようにこれまで汲み取り式でした。

太宰府市からまだ具体的に発表されてはいませんが、次年度には水洗化の改修工事が行なわれるそうです。本来は参拝される人達のために設置されたのだと思いますが、何せ県内有数の入山者が多い宝満山の玄関ですから、利用する登山者も極めて多数です。衛生的な、快適なトイレになると思いますが、皆さん気が持よく利用できるようきれいに使う事を心がけたいものです。

編集後記

表紙の福智山は3/22 の日曜日で
久しぶりの上天気。
上野からの登山口周辺は広い駐車
場に入りきれなかった車が道路の
両側にビッシリ！

山のトイレ協議会通信 第4号
発行日 2010年3月29日

山のトイレ、環境を考える福岡協議会
〒818-0115
太宰府市内山708番地
九州登山情報センター内
TEL 092(928)2729